

パブリックコメントに対する対応一覧

資料 1

	地区	性別	意見等	対応
1	三泉	男性	若者が結婚して子どもを生んでもらうための施策が必要。婚活・出産・子育てに対する支援や企業誘致が必要。また、学校の部活で親の負担が多くなっているため、それに対して市で支援してはどうか。	婚活・出産・子育てに対する支援については、第1章第1節「安心して生み育てられる環境づくり」、第2節「きめ細かな保育環境の整備」、3節「子育てを支える環境づくり」において対応してまいります。 また、企業誘致については、第2章第3節「賑わいを生む商工業振興」において対応してまいります。 なお、部活動へのご意見については、今後の部活動のあり方の参考とさせていただきます。
2	三泉	男性	近隣市町村では市営バスを運行している。寒河江市でも試験運行が始まるようですが、市全体を網羅する運行を望む。	デマンドタクシーや市内循環バス運行については、第5章第3節「交通ネットワークの整備」において検討してまいります。
3	三泉	男性	保育所、幼稚園、学童保育は各地区にあるのがベストだが、集約しても良いのでは。	保育所等の計画的な整備については、第1章第2節「決め細かな保育環境の整備」において検討してまいります。
4	三泉	男性	現在ある観光地の整備はもちろんです。単発的なものではなく四季を通してお客様を呼ぶ必要がある。温泉、祭り、サクランボ、山菜、桜、鮎、鮭、酒、ニット、米等を組み合わせての行事が必要。	観光資源の活用と四季を通じたイベント等の開催については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において対応してまいります。
5	西根	男性	「ミッション」は、権力者が指示するような硬いイメージがあるため、もっとゆるい言葉で表記すべき。また、スマイル目標、チャレンジミッションなどは解説が必要。	「ミッション」を「チャレンジ」に変更し、挑戦する姿勢を前に出しています。
6	西根	男性	横文字については、市民誰もがわかるていねいな日本語に。市民にわかりやすい言葉をできるだけ使用すべき。 例) スマイルシティ→笑顔あふれる都市(まち)、日本一住みやすいまち チャレンジミッション→協働目標	振興計画については、横文字も含めて分かりやすい表現になるよう努めており、これまでの審議会において審議してまいりました。
7	西根	男性	さくらんぼ・歴史・スマイルなど言葉を並べただけで、的確な形容詞を使っていないため、単調なイメージだ。現計画の「夢・輝く・都市」のような市民の心に強く響く言葉、明るい未来と希望を予感させるようなキャッチコピーとなるように検討すべき。また、インターネット上で検索すると他の複数の自治体でも使用されている。	キャッチフレーズについては、本市をイメージできる分かりやすい表現として、これまで審議会において審議してまいりました。

	地区	性別	意見等	対応
8	西根	男性	<p>現計画の到達状況を踏まえた全体的な総括の視点が欠落している。現状と課題では、これまで進めてきた施策の中で未達成のものを敢えて重点的に特筆すべきである。例えば、7つの重点プロジェクトで、「雇用創出と若者の定住」や「寒河江公園や屋外体育施設整備」、「駅前中心商店街の賑わいのまちづくり」など、不得意分野こそ数値目標を掲げて重点的に取り組む必要がある。</p>	<p>市民の評価や現在の社会情勢を踏まえ、継続して、重点的に取り組まなければならない事項については、重点目標に位置付けさせていただきます。</p> <p>「雇用創出と若者定住」については、重点目標3「宝を磨き笑顔いっぱいのみち」において対応してまいります。</p> <p>「寒河江公園整備」については、重点目標1「地域の笑顔輝く潤いのあるまち」において対応してまいります。また、「屋外体育施設整備」については、第4章第2節「豊かな人生の生きがいつくり」において対応してまいります。</p> <p>「駅前中心商店街の賑わいのまちづくり」についても、重点目標3「宝を磨き笑顔いっぱいのみち」において対応してまいります。</p> <p>数値目標については、基本政策において「目標・指標」を設定し、取組を進めることとしております。</p>
9	西根	男性	<p>16pの年間を通じた待機児童ゼロについて、保育所入所希望調査を踏まえた決定時点で、第一希望に入所できない低年齢児が多い実態を隠蔽したような表現である。少なくとも年長児が入学予定小学校近くの第一希望保育所に入所できるよう全体を身とした施策が必要である。</p>	<p>保育所等の計画的な整備については、第1章第2節「決め細かな保育環境の整備」において対応してまいります。</p>
10	西根	男性	<p>33pの雇用機会の充実について、62pの男女共同参画との主な取り組みの整合性が必要である。セクハラ・マタハラ対策、非正規や障がい者雇用対策が欠落している。雇用問題については、移住対策だけでなく、若年労働者のさらなる完全雇用が喫緊の最重要課題である。</p>	<p>御指摘のとおり、第2章第4節「雇用の安定と就労環境の充実」と第4章第3節「男女共に活躍できる環境づくり」の主な取組「女性の職場環境改善に対する支援」については、整合性を図っております。また、ハラスメント対策については、第4章第3節に記載いたしました。</p> <p>障害者施策の中で障害者雇用については、第3章第3節「共生社会の実現」において対応してまいります。</p> <p>雇用の創出については、第2章第4節「雇用の安定と就労環境の充実」において非正規雇用対策などの対応も含めた表現にさせていただきました。</p>
11	西根	男性	<p>生涯にわたってスポーツに親しむ取り組みの推進について、10年後の目標・指標で、体育施設の利用者数の表記があるが、やむを得ず市外の施設を利用しなくてはならない屋外スポーツ（陸上・サッカー・野球など）の潜在的利用者についての視点が著しく欠落している。体育施設の整備・充実は、今後も先送りなのか。具体性のない表記では、何のことか理解できない。</p>	<p>体育施設の整備については、第4章第2節「豊かな人生の生きがいつくり」において対応することとしておりますが、具体的な取組については、スポーツ推進計画や行動計画において記述してまいります。</p>
12	西根	男性	<p>行政事務の効率化について、市民ニーズはきめ細かな行政サービスの堅持であり、これまでのどおりの直営による学校給食、保育所、公共施設の運営を望んでいる。これまで民間委託先で何が起きているかを検証すべき。例えば、若者の正職員採用をあきらめ、高齢者の再雇用など臨時社員を増やして人件費を削減したり、休日を減らしたりして、独立採算で何とか利益を生み出すためにあらゆる試行錯誤を繰り返し行っている実態がある。本来直営によるサービス提供を民間に丸投げし、行政責任を転嫁していると言わざるを得ない。効率化を追求するがゆえに民営化を進め、地域経済を結果的に縮小してしまうため、現在の行政サービスをこれ以上低下させるべきでない。</p>	<p>行政事務の効率化については、第4章第4節「市民ニーズを捉えた行財政運営」において対応してまいります。</p>

	地区	性別	意見等	対応
13	西根	男性	人材育成とワークライフバランスの確保について、公務職場の人事評価によって、職員のモチベーションが低下し、評価する側も、される側も人間不信に陥って、メンタル不全になるケースが多発している。どうやって、職員の客観的で公正な評価ができるのか、甚だ疑問である。また、若い職員ほど市民側を見ずに上司の機嫌を伺って仕事をする人が増えていくのではないか。万一、そうなれば、市民にとって非常に不幸なことである。民間企業では、こういった制度を見直して、職員一丸となって目標にチャレンジできるような新制度に移行しており、時代遅れの悪しき制度そのものだ。	ご意見として、参考にさせていただきます。
14	醍醐	男性	醍醐さくらんぼ出荷組合では、組合員数平成16年116戸→平成27年93戸と11年間で23戸が減少しているのが現状です。農林課でも労力の軽減のため高所作業者の助成や雨よけハウス、苗木などの助成などがなされていますが、今後はマンパワーを集められるかが最大事と思います。その辺りを強気に進めてほしい。	さくらんぼ労働力の確保については、第2章第1節「魅力ある農業振興」において対応してまいります。
15	醍醐	男性	国の史跡指定を受けましたが「それが何？」ということになってはもったいないです。この際、市の主導（慈恩寺活性課～「慈恩寺に特化して」なるものを立ち上げ）で多方面への行動を目に見える形になるようにしていただきたい。勿論、地元民のやれることは、これまで同様関係者を中心にやっていきます。	慈恩寺については、重点目標3「宝を磨き笑顔いっぱいのまち」、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」、第4章第2節「豊かな人生の生きがいづくり」において対応してまいります。
16	醍醐	女性	悠久の里慈恩寺の旧境内の保存管理計画を策定中と思いますが、27年度の進捗状況、28年度の予定、加えてガイダンス施設建設計画の予定等を地元で説明していただきたい。	これまで悠久の里運営委員会で報告しておりますが、引き続き機会を捉え説明会等を行ってまいります。
17	醍醐	女性	大人になったら結婚し、子どもを産み育て、家庭の温もりを感じるという人間社会の営みを大切にすあたりまえの「さがえっこ」を育ててほしい。	「さがえっこ」の育成については、重点目標2「みんな笑顔若返りのまち」において対応してまいります。
18	醍醐	女性	地域福祉は、高齢者のものばかりではない。幼児や青少年のものであると思う。障がい児（者）のための授産施設や寒陵スクール修了生の居場所づくりにも目を向けていただきたい。	幼児や青少年に対する福祉については、第3章第3節「共生社会の実現」において対応してまいります。
19	南部	男性	過去の大震災における火災の原因の6割以上が電気に関するものとされています。感震ブレーカーは設定値以上の震度の地震発生時に自動的に電気の供給を遮断するものであり、各家庭に設置することで出火を防止し、他の住宅への延焼を防ぐことで、被害を大きく軽減することができます。そこで、各家庭に感震ブレーカーの設置費用を補助する制度を是非作っていただきたい。	感震ブレーカーの設置については、第3章第6節「地域防災力の強化」の一般住宅の耐震化と併せて検討してまいります。
20	高松	男性	慈恩寺への観光を充実させる為に羽前高松駅、寒河江駅、チェリーランドよりシャトルバスを運行する。その為には、慈恩寺社務所では御守りや福をよぶ熊手等お土産品を販売すると共に、慈恩寺全体の案内人をおく。	シャトルバス等による慈恩寺観光の充実については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において検討してまいります。

	地区	性別	意見等	対応
21	寒河江	男性	栄養・食育について、児童生徒のアレルギーやアトピー、行動・振る舞いで落ち着きがなかったり、すぐ切れたりするという原因に食事やおやつ、飲み物に使われている食品添加物の使用が考えられます。幼児期の家庭での食育指導を栄養士や保健師、医師による相談事業において実施することをお願いします。	幼児期の食育については、第3章第4節「健康長寿のまちづくり」において対応してまいります。
22	寒河江	男性	子どもの心を育てる方法の一つに絵本や童話が効果的と考えます。読み聞かせの他に寒河江市に「童話館」（建物内）を設置開設して図書や映像の活用、プレートの活用等を通して、いつでも親子で利用できるようになることを希望します。	「童話館」については、第4章第2節「豊かな人生の生きがいつくり」において、検討してまいります。
23	寒河江	男性	児童生徒の学習意欲向上のために、親子であるいは友達同士で利用できる「天文館」（建物内）を長岡山に設置して、天体望遠鏡を使っての観測をいつでも見られるようになることを希望します。天体望遠鏡は現在、仙台市天文台に以前使用していたものがロビーに展示されており、それを譲り受けることを薦めます。長岡山の頂上は、周りが木々で囲まれ街の明かりを遮ってくれ、寒河江公園の一角としても土地の有効活用にもなると考えます。	「天文館」については、第5章第1節「心地よい都市空間づくり」の寒河江公園整備の中で必要性も含めて検討してまいります。
24	寒河江	男性	寒河江温泉の廃湯の再利用・有効活用やチェリークア・パークの常時利用と寒河江市の特性の有効活用として、チェリークア・パーク内に「熱帯植物園」（建物内）の設置開設を希望します。1年を通して小さい子どもからお年寄り、家族で友達同士で利用できる施設になると考えます。	「熱帯植物園」については、第5章第1節「心地よい都市空間づくり」のチェリークア・パークの施設整備の中で必要性も含めて検討してまいります。
25	寒河江	男性	第一線を退いた人や障がい者の方々を取り組める事業の一つとして、「花・野菜の栽培・収穫・加工・販売」のできる土地・施設を開設することを希望します。農地の有効活用や老人施設の充実につながると考えます。チェリーランドでの地産地消事業発展にもなると考えます。	高齢者や障がい者を取り組める事業については、第3章第2節「高齢者支援体制の強化」、第3節「共生社会の実現」において対応してまいります。
26	寒河江	男性	寒河江市では、現在お年寄り夫婦やお年寄りの一人暮らしが目立つようになってきております。子育て最中の若いお母さん方にも、お茶を飲みながら語らい、おしゃべりできるように、地区公民館や分館をバリアフリーに改築して使いやすいものになるよう援助していただきたい。	公民館のバリアフリー化の支援等については、第4章第1節「市民・地域主体のまちづくり」において公民館分館の整備等により対応してまいります。
27	寒河江	男性	高校卒業後の進学先や若者が多く住む街づくりを希望します。研究施設や短大・大学のある街に。ファッションや電気、エネルギー、食品などニーズに対応したものなど、寒河江市の産業は現在、世界に誇れるものになってきているので開発発展を希望します。	産業の発展については、第2章第3節「賑わいを生む商工業振興」において対応してまいります。
28	寒河江	男性	人気アニメをかたどったプレートを玄関や入り口に貼付することで、子どもたちの生活に楽しみが増し、子育てに魅力を感じる街、生活になり若い夫婦が集まる街にしていただけると希望します。	子育てに魅力を感じるまちについては、第1章第3節「子育てを支える環境づくり」において、子どもの遊び場や子育て世代交流の場などにより対応してまいります。

	地区	性別	意見等	対応
29	寒河江	男性	ハートフルセンターの大ホールでパーティーや飲食できるように利用規約を改正なるようにお願いします。階段状の椅子を引っ込めてフロアで飲食を楽しめるように。そのために年1回は大ホールのクリーニングを実施することで清潔さを保つようにお願いします。	ハートフルセンターホールでの飲食については、利活用のあり方の中で今後検討してまいります。
30	寒河江	男性	野鳥が安心して集まってこれる広さの池を寒河江市に設置し、その周りに花畑や木々を整備し、多くの人たちが集える公園を作っていただくよう希望します。	公園整備については、第5章第1節「心地よい都市空間づくり」の公園整備の中で検討してまいります。
31	寒河江	男性	寒河江市に慈恩寺や平野山、長岡山、高瀬山、最上川、寒河江川等があり、自然に恵まれています。今後とも有効活用成りますようお願いいたします。	観光資源の有効活用については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において魅力ある観光資源の連携などにより対応してまいります。
32	寒河江	男性	雪を利用活用した行事はとても良いと思います。ただ心配事として「大型雪像」があります。寒河江市は気温がそんなに低くならない地域です。札幌市や山形県新庄市や大蔵村と違います。このたびの雪像設置について安全管理を徹底して行っていただくようお願いします。雪解けが進み、雪像が壊れる場合が考えられます。楽しみいっぱい集まってきた子どもや親子連れの方々が雪の下敷きにならないよう希望します。地域の特性に合った行事を進めていただきたいと思います。	地域の特性にあったイベントについては、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において四季を通じたイベントの充実により対応してまいります。
33	三泉	男性	三泉地区は、寒河江川によって寒河江市街と仕切られており、また、河北町との境界に位置する地理的特殊事情があります。このことを理解していただき、東部地区公民館三泉分館の設置をお願いします。	分館の設置については、第4章第1節「市民・地域主体のまちづくり」において、地区公民館の再編により検討してまいります。
34	三泉	男性	三泉地区は、寒河江川によって寒河江市街と仕切られており、また、河北町との境界に位置する地理的特殊事情があります。このことを理解していただき、市内循環バスやデマンドバスの運行をお願いします。	市内循環バスやデマンドバスについては、第5章第3節「交通ネットワークの整備」において検討してまいります。
35	三泉	男性	三泉地区は、寒河江川によって寒河江市街と仕切られており、また、河北町との境界に位置する地理的特殊事情があります。このことを理解していただき、保育対象年齢（0才児から）の拡大、学童保育への支援充実をお願いします。	保育対象年齢の拡大については、第1章第2節「決め細かな保育環境の整備」において対応してまいります。
36	三泉	男性	三泉地区は、寒河江川によって寒河江市街と仕切られており、また、河北町との境界に位置する地理的特殊事情があります。このことを理解していただき、三泉堤防線道路と桜堤駐車場の整備をお願いします。	三泉堤防線道路等については、第5章第1節「心地よい都市空間づくり」において対応してまいります。
37	柴橋	女性	祖父母に安心して預けられるように、祖父母の育児教育（離乳食づくり）などの教室も設けていけば、若い世代の方も安心して預けてくれます。同時に祖父母たちも元気になっていくはずで。	現在実施しておりますが、今後も継続してまいります。

	地区	性別	意見等	対応
38	柴橋	男性	外部委員を選定し、毎年計画の進捗状況を確認、評価すること。結果は市民に情報公開すること。	「1 計画策定にあたって」の「(4) 計画の進行管理」において、外部委員で構成された振興審議会において、毎年計画の進捗状況を確認いただくとともに、市民からも進捗状況を評価していただけるようにしております。
39	柴橋	男性	すべて数値目標を設定すること(行います、検討しますではなく、具体的にどこを、何を、何件、何個、何%実施すると具体的に設定すること)	基本政策において、数値目標を設定し、その実現のための取組を進めてまいります。
40	醍醐	男性	慈恩寺表参道の石畳化。各河川の橋を朱色の欄干に改良。散歩して楽しい道に。(山形平清水地区のように)	慈恩寺については、重点目標3「宝を磨き笑顔いっぱいのもち」、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」、第4章第2節「豊かな人生の生きがいづくり」において対応してまいります。
41	醍醐	男性	通学路に街灯をもっと多く設置。角々は古風な和風行燈風。	防犯街路灯については、第3章第7節「交通事故や犯罪のない地域づくり」において対応してまいります。
42	醍醐	男性	臥龍橋トンネル周辺を風景百景になるように整備。(旅館もあつたら)	臥龍橋トンネル周辺の景観整備については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」の中で、可能性も含めて対応を検討してまいります。
43	醍醐	男性	高松駅からマイクロバス周遊で慈恩寺参拝。	慈恩寺の観光振興については、重点施策のスマイル目標3「宝を磨き笑顔いっぱいのもち」、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において検討してまいります。
44	醍醐	男性	チェリーランドの温泉化。臥龍橋の温泉化。	チェリーランドや臥龍橋の温泉化については、第5章第1節「心地よい都市空間づくり」のチェリーランドの再整備の中で、可能性も含めて検討してまいります。
45	南部	男性	高齢者を対象としたパソコン、タブレットなどの無料講習会の開催。	パソコン教室については、社会福祉協議会や技術振興協会で実施しております。
46	寒河江	男性	慈恩寺悠久の魅力向上基本計画の32項目の取組の推進。	引き続き地元と協力しながら推進してまいります。
47	寒河江	男性	城下町 寒河江の再生プランの有識者を含めた早急な構想立案と体制確立と取組活動。	城下町寒河江については、第4章第2節「豊かな人生の生きがいづくり」において、郷土の歴史を大切に活動の推進により検討してまいります。
48	寒河江	男性	計画を前倒しするダイナミックかつドラスティックな取り組みによる極端な少子高齢化への取組を望む。	少子高齢化への取組については、重点目標2「みんな笑顔若返りのもち」において重点的に取り組んでまいります。
49	寒河江	男性	慈恩寺、城下町寒河江を含めた包括的な関連一体となった観光産業への取組。	慈恩寺と城下町寒河江を含めた包括的な観光振興については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において、魅力ある観光資源の連携と活用により対応してまいります。
50	寒河江	男性	農業世代の著しい高齢化への緊急な対応による農業振興への取組。	農業の高齢化については、第2章第1節「魅力ある農業振興」において対応してまいります。

	地区	性別	意見等	対応
51	寒河江	男性	子育てへの取組によるいじめ対策。	いじめ対策については、第1章第4節「豊かな心と健やかな体の育成」において、いじめ防止条例の策定などにより対応してまいります。
52	寒河江	男性	幼児らの福祉・厚生面の対応による高齢者対策。	高齢者による福祉への対応については、第3章第1章「地域見守りネットワークの充実」において、シルバーボランティア等の活用を図りながら対応してまいります。
53	寒河江	男性	子どもの教育面での取り組み。	子どもの教育については、第1章第5節「未来を切り拓く学ぶ力の育成」において対応してまいります。
54	寒河江	男性	一過性の事業、イベント開催の対応。	イベント等の開催については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において対応してまいります。
55	柴橋	男性	高齢者、少子化対策については、計画どおりに推進してもらいたい。	高齢化、少子化対策は、重要な課題であると認識しており、本計画においても、重点目標の「みんな笑顔若返りのまち」において、対応してまいります。
56	柴橋	男性	若者が本市に誇りを持てるように雇用、進学について特別枠の支援をお願いしたい。進学の際の入学補助金や工業団地の企業に寒河江市枠による採用を進めてもらいたい。企業で5人の採用枠があれば本市の人材を1から2割加算して採用してもらい地元企業に就職できるよう働きかけてもらいたい。	進学支援については、第1章第5節「未来を切り拓く学ぶ力の育成」において、進路選択等への支援等を図ることとしておりますので、その中で可能性も含めて検討してまいります。また、特別枠による地元企業への就職支援については、第2章第4節「雇用の安定と就労環境の充実」において、若者雇用に対する支援を図ることとしておりますので、その中で対応してまいります。
57	柴橋	男性	イベントをチラシで回覧するだけでなく、新聞やテレビなどのマスコミを使った宣伝をしてもらいたい。町内会からからの代表者参加制や割当もかけたらいいと思う。また、ボランティアも募ってもらいたい。	マスコミなどを活用した広報については、第4章第4節「市民ニーズを捉えた行財政運営」において、マスメディアとの連携を図ることとしておりますので、その中で対応してまいります。
58	柴橋	男性	自然災害の少ない都市であること等を全国に発信したり、若い人が主体となる行事を行いやすい環境づくりを図り、魅力ある寒河江を全国に発信してはどうか。	イベント等による全国への発信については、第2章第2節「地域資源を活かした観光振興」において対応してまいります。

## 地域説明会での意見に対する対応

	地区	意見	対応
1	寒河江	慈恩寺や八幡公園などの整備を進めてほしい	慈恩寺は第4章第2節で対応 八幡公園は第5章第1節の中で検討
2		学校入学前の食育が重要であるので、母親に助言する体制の整備が必要である	第3章第4節で対応
3		子どもの遊び場として、チェリークア・パークに目玉となるものを整備すべきである。	第1章第3節で対応
4	南部	西暦と和暦が両方記載されているので、統一してほしい	和暦に統一
5		島北緑地の指定廃棄物（放射性物質）の仮保管場所の解消なども計画に盛り込むべき	処分について、国県に対して要望
6		グリバーさがえの魅力向上に向けた取り組みを進めてほしい	第5章第1節で対応
7	西根	屋内の子どもの遊び場はハートフルセンターがあるが小さい子どもが中心。屋内の大きい子どもの遊び場整備を検討してもらいたい	第1章第3節で検討
8		農家の高齢化が進んでおり、市外などからも担い手の確保が必要である	第2章第1節で対応
9	柴橋	今後子どもの人数が減ることになるが、学校の統廃合の考えを計画に入れるべきである	第1章第5節で対応
10		子育ての充実や他自治体にはない特化した教育等により人口減少対策に取り組む必要がある	第1章第3節で対応
11		推進する、とか、努める、とかではなく、〇〇をする等の表現にできないのか	努める等の表現は、前向きな表現に修正
12		平塩橋の整備については、5年前のWSでも意見を言っているが、今回はできるのか	第5章第3節で対応
13		耕作放棄地の活用のためには、新規就農者確保だけでなく、耕作放棄地周辺の整備も必要	第2章第1節で対応
14	高松	地域の衰退や農業の衰退（TPP等による）に対応した取り組みを進めてもらいたい	第2章第1節で対応
15		農村部の活性化に取り組んだヨーロッパなどのやり方を学ぶ必要がある	第2章第1節で検討
16		市政運営には市民の意見を聞いて、それを踏まえた施策を考えていくべきである	第4章第1節で対応
17		工業団地への企業誘致とその社宅等をセットで整備してはどうか	第2章第3節で検討



	地区	意見	対応
18	白岩	葉山の活性化のために、市民荘だけではなく登山道やキャンプ場を整備してはどうか	第2章第2節で検討
19	三泉	三泉地区に、東部公民館分室等を整備してほしい	第4章第1節で検討
20		寒河江型6次産業化とあるが具体的な内容は	寒河江型を削除
21		人口減少対策には雇用の場所の確保が必要。空き家対策も進めてもらいたい	第2章第3節で対応 第2章第5節で対応
22		市立病院経営の健全化を進めてもらいたい	第3章第5節で対応